

**【表紙】**

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年 5月29日
【会社名】	イオン北海道株式会社
【英訳名】	Aeon Hokkaido Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 柴田 祐司
【本店の所在の場所】	札幌市白石区本通21丁目南 1番10号
【電話番号】	0 1 1 ( 8 6 5 ) 4 1 2 0
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員総務部長 清水 信昭
【最寄りの連絡場所】	札幌市白石区本通21丁目南 1番10号
【電話番号】	0 1 1 ( 8 6 5 ) 4 1 2 0
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員総務部長 清水 信昭
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2番 1号) 証券会員制法人札幌証券取引所 (札幌市中央区南 1条西 5丁目14番地の 1)

## 1【提出理由】

平成25年5月28日開催の当社第35期定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 当該株主総会が開催された年月日

平成25年5月28日

### (2) 当該決議事項の内容

#### 第1号議案 定款一部変更の件

当社では、CSR（企業の社会的責任）の重要性が増す中、企業価値を継続的に高めるため、環境保全・社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。また、国内の原子力発電による電力供給量が縮小し、電力の供給不足と電気料金の高騰が懸念されています。このような状況のもと、当社では更なる環境保全への取り組み及び電気料金の削減を目的に、店舗を活用した電力の創出及び売買を検討しています。

さらに少子高齢化が進む中で今後ますます介護に係る事業の拡大を検討しており、定款第2条に新たな事業を修正・追加するものであります。

また、現行定款における条項ずれについて修正いたします。

#### 第2号議案 取締役7名選任の件

柴田祐司、天廣俊彦、竹垣吉彦、清水信昭、橋本優、山田重道、瀧田和成の各氏を取締役に選任するものであります。

#### 第3号議案 監査役1名選任の件

渡部まき氏を監査役に選任するものであります。

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成(個)	反対(個)	棄権(個)	可決要件	決議の結果及び賛成割合(%)
第1号議案	271,499	161	0	(注)1	(注)3 可決 99.9
第2号議案					(注)3
柴田 祐司	266,158	5,502	0	(注)2	可決 98.0
天廣 俊彦	270,704	956	0		可決 99.6
竹垣 吉彦	271,151	509	0		可決 99.8
清水 信昭	271,159	501	0		可決 99.8
橋本 優	271,156	504	0		可決 99.8
山田 重道	270,691	969	0		可決 99.6
濱田 和成	270,692	968	0		可決 99.6
第3号議案					(注)3
渡部 まき	260,548	11,112	0	(注)2	可決 95.9

(注)1 可決要件は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成によります。

2 可決要件は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成によります。

3 上記の表の賛成、反対及び棄権個数の割合の計算方法は次のとおりであります。

本株主総会に出席した株主の議決権の数(本総会前日午後6時までの議決権行使書面提出分及び当日出席のすべての株主分)に対する、議決権行使書面提出分及び当日出席の株主のうち、各議案の賛否に関して賛成が確認できた議決権の数の割合であります。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日午後6時までの議決権行使書面提出分及び当日出席した一部の株主から各議案の賛否に関して確認できたものを合計したことにより、すべての議案は可決要件を満たしたことから、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権の数は加算しておりません。